

2018年10月31日
一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)
代表理事 田嶋 伸博

インド電気自動車及びフューチャーモビリティの展望セミナー参加報告

関係各位

皆様には平素より大変お世話になっております。

この度、一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)は「インド電気自動車及びフューチャーモビリティの展望セミナー」を後援及び参加しましたので、ご報告致します。

「記」

- ◎日時: 2018年10月9日(火) 13時-15時30分
- ◎場所: 在日インド大使館オーデトリウム(東京都千代田区九段南)
- ◎主催: インド工業連盟(CII)、NPO法人 日印国際産業振興協会(JIIPA)
- ◎共催: 在日インド大使館
- ◎後援: JETRO、JAPIA、JAMA、APEV、JSAE、日印経済委員会、横浜インドセンター、FOURIN
- ◎参加者: 350人

■プログラム

- 1)開会挨拶: インド大使館 副大使 ラジクマルスリワストワ 氏
*インドはモディ首相のメイク・イン・インド政策の下で、グリーンモビリティやEVに力を入れている。日本との協力が大切なので、本日も双方向の意見交換を期待している。
- 2)開会挨拶: 一般社団法人電気自動車普及協会(APEV) 事務局長代理 上荒磯 祥彦
*APEVの活動を紹介し、国際学生EVデザインコンテスト2017ではインドチームの入賞を披露。今後、フューチャーモビリティ展示会2019等を通じてインドのEV普及活動への協力を表明した。
国際学生EVデザインコンテスト2017作品集はこちら <<http://www.apev.jp/contest/works2017.pdf>>
- 3) Session 1: ◆ インドの電気自動車(EV)構築及び将来ビジョンについて
マルチスズキ(インド) Executive Director (Engineering), Mr. C.V.Raman
*インドの経済状況、日印の連携、モディ首相の政策、フューチャーモビリティの“7C”・実行計画・課題と機会等を説明し、フューチャーモビリティ展示会2019(FMS2019)に参加者を招待した。
- 4) Session 2: ◆ インド自動車産業: 2030年予測と電動化トレンド
株式会社フォーイン(FOURIN) アジア調査部 部長『アジア自動車調査月報』編集長 中田 徹 氏
*インドの自動車産業・税制・販売・輸出・環境規制と電動化・石油輸入・排ガス規制などをデータを示して解説し、インド自動車市場の将来予測を行った。
★発表資料: 上記3)4)の発表資料はJIIPAのHPIにあります(期間限定) <<http://www.npo-jiipa.org/>>
- 5) Session 3: ◆ フューチャーモビリティ展示会2019&日本・インド フューチャーモビリティフォーラムについて 日印国際産業振興協会(JIIPA)事務局長 ゴドガテ・プラシャント 氏
*2019年2月14日(火)-16日(木) 10時-18時 インドバンガロール国際展示場(BIEC)
会場規模6万㎡、200社、来場者10万人
出展申し込み期限: 2018年12月20日
問合せ先: NPO法人 日印国際産業振興協会
TEL: 03-5733-5068 FAX: 03-5733-5047 mail: info@npo-jiipa.org

- 6) Session 4:◆インドでの部品購買について 日印国際産業振興協会 (JIIPA) 名誉理事 柳ヶ瀬 洋介 氏
 *自身の体験を含めて、インドの部品工業を解説。
 インドの自動車産業は日本の技術支援と協業を強く望んでいる。
- 7) 質疑応答:関心の高さから多くの参加者から質問があり、Mr. C.V.Raman、中田氏、柳ヶ瀬氏等が回答した。

★写真



開始前の会場 提供:JIIPA



最初のスライド



インド大使館
ラジクマルスリワストワ氏



マルチスズキ
Mr. C.V.Raman



FOURIN
中田 徹氏



JIIPA
ゴドガテ・プラシャント氏



JIIPA
柳ヶ瀬洋介氏



集合写真:中央は
インド工業連盟 局長
ロイ・ジェイコブス氏
提供:JIIPA



APEV
上荒磯 祥彦

お問い合わせ先

一般社団法人 電気自動車普及協会 (APEV) 事務局
 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール
 TEL:050-3736-8325 FAX:050-3153-2686
 E-mail :info@apev.jp Website : <http://www.apev.jp>